宫城学院 130th VIEW vol.13 2016.07.07



今号・次号は、「創立 130 周年記念星野富弘詩画展」と「星野富弘の詩による歌曲集コンサート」を企画・実現した背景等をお届けします!

何故、星野富弘氏なのか?

本企画は、企画責任者である嶋田学院長の熱い願いからスタートしました。

創立 130 周年を宮城学院が祝うに際して、関連企画も、建学の精神とスクールモットーに即しているべきであるという学院長としてのお考えがありました。そして熟考した結果、その"不思議なチカラ"に、以前より感銘を受けていた「星野富弘」氏の作品を味わってもらうことこそが、最もふさわしいと考えました。これら詩画こそ、本学院の建学の精神や、キリスト教にもとづく誠実な日々の積み重ね、130 年間のこの地における宮城学院の存在を示す理想的な作品群だと考えたからです。



以下は、嶋田学院長が星野氏に送った「企画責任者の願い」からの抜粋です。

その詩画を見入ると、かつて抱き、今も抱きつつも、どこかで正面から向き合うことを避けていた自らの弱さや破れ、苦しみや悲しみの思いが一気に脳裏に浮かび上がり、しかも不思議なことに深い慰めと癒し、望みと勇気に満たされます。生かされて生きること、支えられて生きることの貴さと共に、どんなに小さな自分でもそこに存在し、生き続けることの貴さを知らされます。

東日本大震災から 5 年、各々が今一度、星野さんの描き出すかぎりなくやさしい花々と出会うことをとおし、共々に響き合う心をもって、これからを歩みだす力を与えられる機会となることを願わずにはいられません。

「星野富弘氏」について深く知るには・・・

「**富弘美術館」の館長 聖生清重氏が本学にいらっしゃいます!** 星野氏について知るまたとない機会です。

[日 時] 2016年7月9日(土) 13:00~15:00

[場 所] K302(第 2 講義館 視聴覚教室)

[内 容] 以下タイトルでの講演

「富弘美術館のミッションー星野富弘の生き方と詩画作品ー」

[主 催] 宮城学院女子大学 学芸員課程



詩画展とコンサートのチケットは、 「チケットぴあ」または「ローソンチケット」 にて好評発売中(WEB から申込可能)

発行元:総務人事グループ広報室